



北陸情報通信協議会

令和7年度定期総会 特別講演

演題

「都市と地方をかきまぜる」

講師

高橋 博之氏

株式会社雨風太陽
代表取締役社長



プロフィール

1974年、岩手県花巻市生まれ。青山学院大卒。
代議士秘書等を経て、2006年岩手県議会議員に初当選。
翌年の選挙では2期連続のトップ当選。震災後、復興の最前線に立つため岩手県知事選に出馬するも次点で落選、政界引退。
2013年NPO法人東北開墾を立ち上げ、地方の生産者と都市の消費者をつなぐ、世界初の食べもの付き情報誌「東北食べる通信」を創刊し、編集長に就任。
2015年株式会社雨風太陽設立、代表取締役に就任。2023年12月、日本で初めてNPOとして創業した企業が上場を実現するインパクトIPOとして、東京証券取引所グロース市場へ株式を上場。
2024年3月には、「石川県令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」の委員に就任。
2024年11月には、内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部が開催する「新しい地方経済・生活環境創生会議」の有識者構成員に就任。

日時

2025年5月9日(金) 16:00~17:00
(定期総会終了後、15:50から受付)

場所

KKRホテル金沢 鳳凰A 金沢市大手町2番32号

● 特別講演では

東日本大震災が起こった当時、岩手県議会議員だった私は、それまで交わることのなかった都市の消費者（支援者）と地方の生産者（被災者）が被災地で初めて出会い、お互いを知り、活動を共にするにつれ、関係性が深まっていく様子を目にしました。

このとき、消費者と生産者がもう一度関係性を紡ぎ直すことで、「疲弊する都市」と「衰退する地方」の双方が抱える課題を同時に解決できるはずだと確信しました。

現代社会では、本来不可分である消費者と生産者、都市と地方、人間と自然は分断されてしまっています。

当社雨風太陽は、消費者と生産者の接触面積を広げ、都市と地方のあいだに「関係人口」を生み出すことで、日本中あらゆる場の可能性を花開かせていきたいと思っています。

特別講演では、関係人口創出による地方創生、事前復興や災害復興をテーマにお話をさせていただきます。

◆ **お申し込み方法** 次の申込フォームからお申し込みください
【申込フォーム】 <https://forms.office.com/r/KqYA9VWgdt>

定員100名 参加無料 どなたでも聴講いただけます。



◆主催 北陸情報通信協議会（HICC）
総務省北陸総合通信局
◆後援 北陸経済連合会
◆協賛 情報通信月間推進協議会

◆問い合わせ 北陸総合通信局電気通信事業課
(北陸情報通信協議会事務局補助)
TEL:076-233-4421
mail:hokuriku-telecom@soumu.go.jp